平成22年度私立学校初任者研修中国 • 四国地区研修会実施概要



本年度の私立学校初任者研修中国・四国地区研修会が、8月2日(月)から4日(水)の3日間「高知市文化プラザかるぽーと」で開催された。中国地区5県から57名、四国地区4県から68名の合計125名の参加があった。

初日の開会行事の後、「発信・龍馬伝」と題して地元NHK高知放送局酒井局長による講演。また、小池昭和女子大学教授による「私立学校教師という生き方一教育の真実を見つめて一」と題し 1. 改めて問う「教育とは何か」 2. 私立学校とはどんな学校か 3. 私立学校と私立学校教師が目指すもの一本当の教育を求める心一を内容とした講演が行われた。

2日目の午前中は、生徒指導をテーマに分散会が行われ、事前に提出した日常の生徒指導の悩みや疑問等について、ベテラン教師で構成されている運営委員の意見・指導のもとに問題解決への討議がされた。午後からは、教科別に分かれた教科別指導分科会が実施され、日頃の授業内容やその進度などについて運営委員の助言指導のもと活発に議論がされた。また全体会としてネッツトヨタ南国代表取締役会長で高知工科大学客員教授の横井秀樹氏による「子供たちを幸せにする教育」と題し、人材育成で全国的に高い評価を受けている社員教育とは、時代が求める人材像、コミュニケーション力を題材に「なぜ学校に行くのか」、「では学校教育とは」、「その目的・目標とは」、学校教育の目的と教師の役割についての講演が行われた。

3日目は、当研究所山中副理事長が「私学人の使命ー建学の精神の具現を目指してー」 と題し私学の歴史、私学教育と公教育、そして私学人とは、教育諸制度をめぐる情勢など 私学人としての心構えについての講演が行われ、3日間の研修を終了した。

なお当研究所では、この地区ごとに実施している地区研修会の他に全国の初任者全体を参加対象にした実践的指導力の育成を目指した「私立学校初任者研修全国研修会」を毎年開催いたしております。今年は10月22日(金)・23日(土)の1泊2日でクロス・ウェーブ船橋での開催と10月29日(金)・30日(土)の1泊2日で大阪ガーデンパレスで開催いたします。詳しくは当研究所のHP(http://www.shigaku.or.jp/)をご覧下さい。

なお、この中国・四国地区初任者研修会は、中国5県と四国4県が交互に開催しております。来年度の開催は、中国地区岡山県を予定しています。

(鈴木秀一)